

# 『困窮ひとり親家庭に向けた食材お届け支援事業』における 新型コロナウイルス感染防止対策

## 1. 『集まる』のではなく『届ける』アウトリーチ型の訪問型福祉

- ・こちらから出向き、届けることにより、感染予防対応“withコロナ”の仕組みを構築。
- ・一戸一戸、玄関まで出向くことでお引き渡し時に全く密を発生させない。

## 2. 食品取扱に関する手引き、新型コロナウイルス感染症防止徹底マニュアルを作成

- ・食品の提供における原則、提供食品の品質、衛生管理について、新型コロナウイルスに対応した最新基準を反映。
- ・衛生管理者として、食品衛生管理者を設置。
- ・定期的にスタッフ間で新型コロナウイルス感染防止の勉強会、研修会を実施。

## 3. 実作業における新型コロナウイルス感染防止対策

- ・「基本的な対策」を「徹底して」行うことを意識付け。
- ・作業前に健康チェックリストを全員が提出する。
- ・食品梱包時はマスク、手袋の着用を厳守。
- ・除菌ジェルを使用し、清潔な状態を常に保つ。  
梱包時はカゴやその周りもアルコール消毒を行う。
- ・梱包作業は密にならないよう適切な距離で行う。
- ・配布時だけでなく、回収時も同様の基準を徹底する。



「お届けする食材の梱包の様子」